

テーマ名: **短納期で優れた防錆機能を持つ鉄鋼製品の販売事業**

事業計画の概要:

・これまで金属防錆処理の主流であった溶融亜鉛めっきの代わりに、亜鉛末を大量に含む粉体塗料を静電塗装することで、溶融亜鉛めっきと同等以上の防食性能と耐久性を発揮する新たな防錆処理工法の開発に成功。  
 ・新しい防錆工法により、めっき処理工程を専門業者に外注することなく内製化することが可能になり、リードタイムの短縮と内製化による輸送費の削減で実現した、品質・価格とも価格競争力のある鉄鋼製品の販売により新分野開拓を行う。

連携参加者:

**コア企業:** (株)日本パーツセンター(石川県金沢市:建設用金属製品製造業)  
**連携企業等:** 金沢ロック(株)、阪和興業(株)、住友金属工業(株)

連携体の構成

鉄鋼製品の製造・企画

**コア企業: (株)日本パーツセンター**

・長年の特殊フェンス製造の経験から塗装や防錆に関して高い技術、知識を保有。  
 ・新しい防錆工法についてノウハウを提供し、各分野に応じた製品の製造をおこなう。

鉄鋼製品の販路開拓

**阪和興業(株)**

・鉄鋼製品に係る販売チャネルや市場調査力を生かした販路開拓を実施。

防錆技術・塗料・塗装システム提供

**金沢ロック(株)**

・亜鉛末を大量に含む粉体塗料の開発と、その塗着工法についての知見を提供。  
 ・亜鉛末を含む粉体塗料と塗装システムの提供。

鉄鋼製品の試験検証・鋼材提供

**住友金属工業(株)**

・大手鉄鋼メーカーとして、機能検証や対商品の選択等の技術および知見を保有。  
 ・新分野開拓を行う際に、各業界で必要な規格にあわせた試験の実施検証と鋼材提供を行う。

連携の特徴

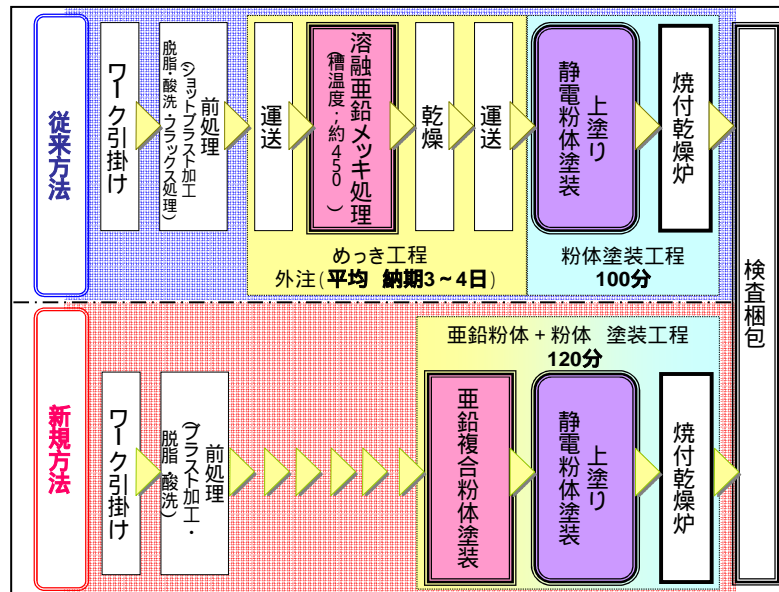
・新工法技術開発の中小企業2社と鋼板製品の品質・技術検証をする大手高炉メーカー、販路開拓に強みを持つ鉄鋼商社による連携体

新事業

・防錆工程の内製化により、大幅なリードタイム短縮と同時に、コスト削減を実現  
 ・VOC発生の原因となる溶剤を含まず環境負荷が少ない

市場性

・従来の防錆処理市場は、溶融亜鉛めっき1,064億円、電気めっき4,092億円、その他の金属表面処理4,569億円と巨大市場



支援予定メニュー

- 新連携対策補助金(事業化・市場化支援事業)
- 新連携融資(中小公庫)
- ソフト支援(専門家による新分野への販路開拓支援等)